

## 遺伝子治療の Center of Excellence として 「Astellas Gene Therapies」を設置

- 遺伝子治療分野におけるグローバルリーダーとしてのポジション確立に向け、  
子会社の Audentes 社の役割を拡大し、社内に統合 -

アステラス製薬株式会社(本社:東京、以下「アステラス製薬」)は、2021年4月1日付で子会社の Audentes Therapeutics, Inc.(米国カリフォルニア州、以下「Audentes 社」)を社内に統合し、「Astellas Gene Therapies」を設置します。アステラス製薬では、遺伝子治療を研究開発戦略上の Primary Focus の一つに位置づけています。今回の統合により、さらなる効果的・効率的なオペレーション体制ならびに高い品質・安全性・コンプライアンスの一貫した遵守体制を整えることで、アデノ随伴ウイルス(AAV)をベースとした遺伝子治療プログラムの研究開発から製造、商業化までをさらに推進していきます。

Astellas Gene Therapies は、遺伝子治療の領域に特化した研究・製造部門、開発部門、コマーシャル部門で構成され、遺伝子治療の Center of Excellence としての役割を担います。Audentes 社由来のリードプログラムである AT132(対象疾患:X連鎖性ミオチューブラーミオパチー)や AT845(対象疾患:ポンペ病)をはじめとする遺伝子治療プログラムを引き続き推進するとともに、アステラス製薬が研究開発中の遺伝子治療プログラムを臨床段階に進めるべく取り組んでいきます。

アステラス製薬の代表取締役社長 CEO の安川健司は、「遺伝子治療の分野はこれまで大きな発展を遂げており、今後、幅広い患者さんに新たな治療を提供できる可能性がさらに高まってきています。Astellas Gene Therapies は、アステラス製薬における遺伝子治療の Center of Excellence として、これまで Audentes 社が培ってきた高い専門性と人材の全社への融合を促進し、この進化し続ける分野の知見を深め、次世代の治療法創出の最前線に立つことができると考えています」と述べています。

今後は、遺伝子治療の領域において Audentes 社とアステラス製薬の2つの社名を使い分けるのではなく、Astellas Gene Therapies として、研究開発から製造、商業化までを一貫した体制で推進していきます。

以上

### **Astellas Gene Therapies について**

Astellas Gene Therapies はアステラス製薬における遺伝子治療の Center of Excellence です。最先端の科学技術と業界をリードする製造のケイパビリティを有し、主に、遺伝子置換、エクソスキッピング、RNA ノックダウンの 3 つの作用機序を対象に取り組みを進めています。サンフランシスコ(米国カリフォルニア州)を拠点とし、サウスサンフランシスコ(米国カリフォルニア州)およびサンフォード(米国ノースキャロライナ州)に製造および研究施設を設けています。

### **アステラス製薬株式会社について**

アステラス製薬は、世界 70 カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ/テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます(Focus Area アプローチ)。さらに、医療用医薬品(Rx)事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス(Rx+®)の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

### **注意事項**

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

---

### **お問い合わせ先:**

アステラス製薬株式会社  
コーポレート・アドボカシー&リレーション部  
TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473